



## コール ピックアップ グループの削除

コール ピックアップ グループを削除するには、クエリーを作成して、削除するピックアップ グループ レコードを見つけます。

### コール ピックアップ グループの削除

コール ピックアップ グループを削除するには、次の手順を実行します。

#### 手順

**ステップ 1** BAT で、[一括管理] > [コールピックアップグループ] > [コールピックアップグループの削除] の順に選択します。

[ピックアップグループの削除 (Delete Pickup Groups Configuration)] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** 最初の [検索対象: コールピックアップグループ、検索条件] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかのオプションを選択します。

- [コールピックアップグループ番号]
- [コールピックアップグループ名]
- [パーティション]

**ステップ 3** 2 番目の [検索対象: コールピックアップグループ、検索条件] ドロップダウン リスト ボックスで、次のいずれかの検索条件を選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列と等しい]
- [が次の文字列で終わる]
- [が空である]
- [が空ではない]

**ステップ 4** 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。

**ステップ 5** 複数のフィルタを追加するには、[絞り込み] チェックボックスをオンにし、[AND] または [OR] をクリックします。クエリーをさらに定義するには、[ステップ 2](#) ~ [ステップ 4](#) を繰り返します。

## ■ 関連項目

- ステップ 6** [検索] をクリックして、定義したフィルタをクエリーに追加します。
- ステップ 7** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 8** [今すぐ実行] オプション ボタンをクリックしてピックアップ グループを即座に削除するか、[後で実行] をクリックして後で削除します。
- ステップ 9** [送信] をクリックして、ピックアップ グループを削除するジョブを作成します。



(注)

クエリー テキスト ボックスに情報を何も入力しないと、すべてのピックアップ グループ レコードを削除するジョブが作成されます。



注意

コール ピックアップ グループを削除するジョブを送信する前に、結果のセット全体を参照し、結果セットに表示されるすべてのピックアップ グループを削除することを確認します。

- ステップ 10** [一括管理] メイン メニューの [ジョブスケジューラ] オプションを使用して、このジョブのスケジュールやアクティブ化を行います。

ジョブの詳細については、[第 63 章「ジョブのスケジュール」](#)を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.64-4 の「BAT ログ ファイル」](#)を参照してください。

## 関連項目

- [BAT の重要な考慮事項 \(P.52-2\)](#)
- [BAT.xlt を使用した CSV ファイルの作成 \(P.52-3\)](#)
- [テキスト エディタを使用したコール ピックアップ グループ用の CSV データ ファイルの作成 \(P.52-4\)](#)
- [既存のコール ピックアップ グループ CSV ファイルの編集 \(P.52-4\)](#)
- [コール ピックアップ グループ CSV ファイルの設定値 \(P.52-5\)](#)
- [BAT を使用した Cisco Unified Communications Manager データベースの更新 \(P.52-6\)](#)
- [Cisco Unified Communications Manager データベースを更新する場合の BAT の設定 \(P.52-7\)](#)